

下記の日本語文書は参考のための仮翻訳で、正文は英文です。

ムフィ・ハネマン市長挨拶

こんばんは、そしてアロハ。

(直前に流れた I fell in love with Honolulu という曲に関連して)
私と妻がこの美しい都市(広島市)に対して抱いている思いや愛着があれば、このような(広島市のことを歌った)曲を何の苦も無く作ることができるはずです。

今夜はホノルル市長でよかったと思います。まずは、秋葉市長や職員の方々と協力して、今回の素晴らしい訪問の計画を一所懸命準備してくれた、ホノルル側のスタッフに感謝したいと思います。

ウェイン・ミヤオ委員長をはじめとする、姉妹都市提携50周年記念委員会メンバーを、皆様に御紹介します。ご起立下さい。(拍手)

ホノルル日本人商工会議所の皆さまにも、感謝を申し上げたいと思います。今回の訪問だけでなく、長年、広島商工会議所との姉妹関係を通じた活動をされています。ご起立下さい。また広島商工会議所の皆様もご起立下さい。(拍手)

ハワイの広島県人会の皆さまもご起立下さい。私たちと緊密に協力して下さっており、広島出身の方々のハワイへの重要な貢献を忘れることはできません。(拍手)

最後に最も多大な御尽力をいただいた、ホノルル市議会のお二人を御紹介したいと思います。お二人のお陰で、私の仕事の負担は軽減されています。今回、一緒に広島を訪問することができ、非常に嬉しく思います。日本人の血を引くアポ議長とオキノ議員、ご起立下さい。(拍手)

一人紹介し忘れておりました。今回私が広島を訪問することを許可してくれた女性を紹介いたします。昨日訪問団一行に合流した愛妻、ゲイル・アキコ・ムカイハタです。(拍手)

秋葉市長、6月にプロビデンス(で開催された全米市長会議)でお会いした際に、市長がおっしゃったことはまさに本当でした。広島市は平和都市であり、美しい都市であり、素晴らしい都市でもあります。

全米市長会議において、秋葉市長は大きな衝撃を与えられたことを皆様にご紹介致します。

秋葉市長は世界平和を訴えるメッセージを携えて全米市長会議に出席し、オバマ米国大統領の後に続いていこうと強く呼びかけたのです。そういった行動は、将来展望や先見の明、そして何より、核兵器のない世界を作るために立ち上がる勇気がなければ成し得なかったことです。

広島ほど戦争の脅威を知っている都市は他にありませんが、私たちホノルル市民も広島が経験したことを十分に理解しています。何故なら、あの戦争はホノルルで始まったからです。それ故に、両市の姉妹都市関係はより特別なものになっているのです。両市とも過去の過ちを記憶しているからこそ、平和で豊かな未来を築くために全力を傾けています。

今回の訪問が終わりに近づいたことを残念に思います。両市の深いつながりを示す一例を今夜見ることができました。広島市内を光で彩るドリミネーションは、ホノルルで開催されるホノルル・シティ・ライツというイベントとよく似ていました。

1885年に広島からハワイに移民された日系一世の方々に感謝の意を表します。私自身移民の息子ですが、広島から移民された方々は重労働、奉仕、献身的な行いなど、素晴らしい模範を示されたと思います。我々が祖先に捧げることのできる最高の贈り物は、彼らが持ち続けたこれらの価値観を忘れないことだと思います。

(今夜、演奏をしていただくマノア DNA の) カワカミ家が自分たちのルーツを忘れないことに感銘を受けました。イーディス・カワカミさんが息子さんとお孫さんを連れて広島に帰り、その息子さんとお孫さん(マノア DNA) の演奏で皆さんが楽しい時間を過ごせることを嬉しく思います。一つ残念なのは私の親しい友人であり、イーディスさんの夫であるケイジさんがこの場にはいないことです。しかしケイジさんや他界された皆様が天国から見守って下さっています。彼らは広島市とホノルル市がこの先50年も、世界中の姉妹都市の模範であり続けるために努力するかどうかをしっかりと見ていますので、私たちは世界平和を推進し、アロハスピリッツを持ち、お互い助け合っていかなければなりません。

今回の滞在は短いものでしたが、生涯心に残る思い出となりましたことを、今一度心から感謝申し上げます。ホノルルに戻りましたら、日本に行く機会があれば必ず広島に立ち寄るようにホノルル市民の皆さんに伝えます。

どうもありがとうございました。